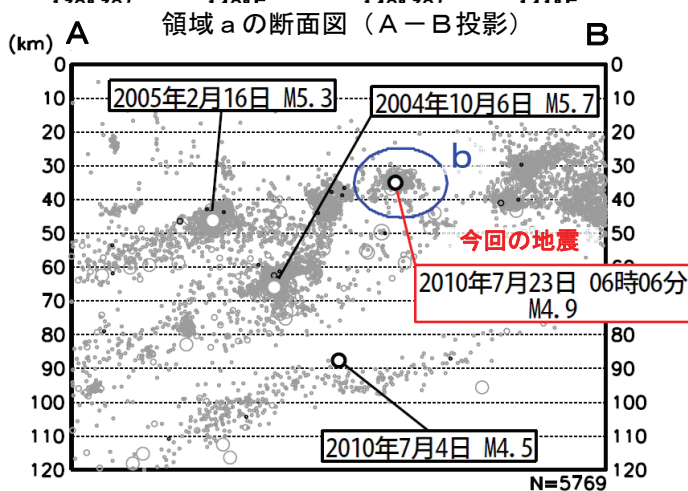
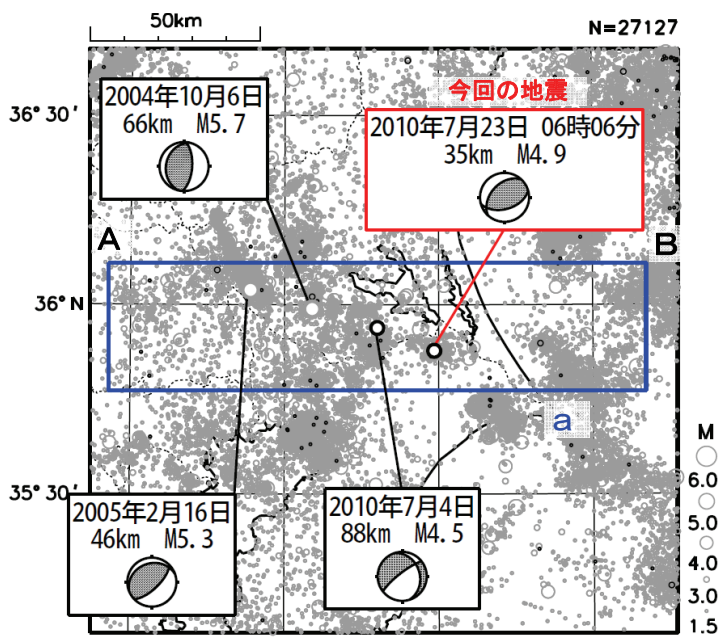
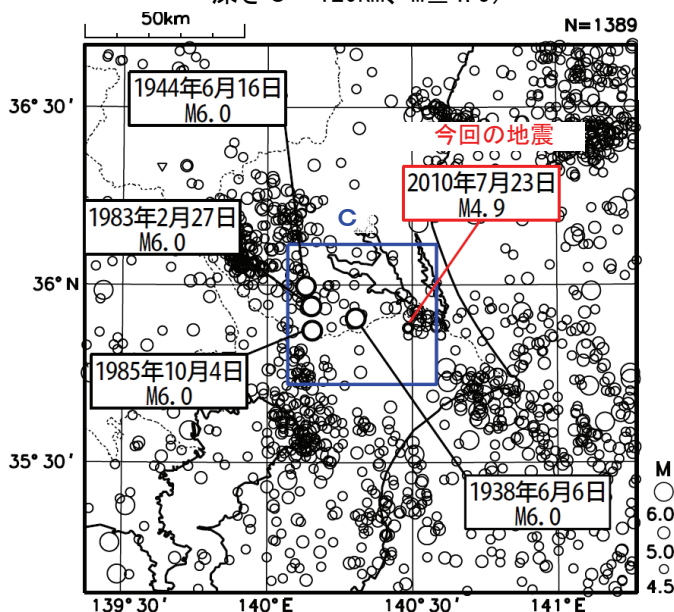


7月23日 千葉県北東部の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2010年7月31日、
深さ0~120km、M \geq 1.5)
2010年7月以降の地震を濃く表示



震央分布図 (1923年8月1日~2010年7月31日、
深さ0~120km、M \geq 4.5)

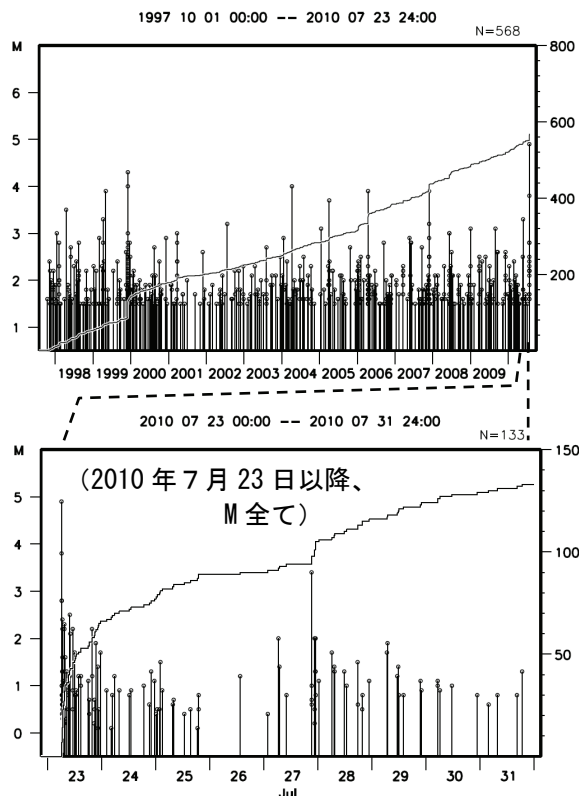


2010年7月23日06時06分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.9の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震による被害は発生しなかった。

この地震は陸のプレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。7月31日現在、余震活動は収まってきている。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM5.0を超えるような地震は発生していなかった。

領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央の西側の領域で(領域c)、M6.0の地震が4回発生している。

領域 c 内の地震活動経過図

